

地域女性活躍推進交付金事業【長崎県長与町】

地域の実情と課題

- ・農業の担い手不足と高齢化
 - ・みかん農家の経営悪化
 - ・長与の特産品の衰退
 - ・組織の高齢化、担い手不足による女性の活躍機会の喪失
-
- ・若い世代を中心とした農業への参加
 - ・地域ブランドの創出
 - ・高付加価値商品の開発
 - ・女性の積極的な参画

目的・目標

- ・持続可能な加工所の経営体制の確立、販路及び雇用の拡大
- ・既存特産品のブラッシュアップ、特産品の新規開発
- ・オリーブ製品を長与町の新たな特産品として確立し販売

事業の特徴

長与町生活研究グループ + オリーブ振興協議会
(女性のみの食品加工グループ) (オリーブ生産者)

↓ 組織の一体化

長与町生活研究グループ 加工部・オリーブ出荷部

※加工グループとオリーブ生産者の連携によりオリーブの6次産業化の推進

連携団体

- ・長与町生活研究グループ連絡協議会
- ・オリーブ振興協議会
- ・長崎県6次産業化サポートセンター
- ・十八銀行
- ・長崎県県央振興局農業企画課

事業の効果

経営コンサルティング
ブランディング支援

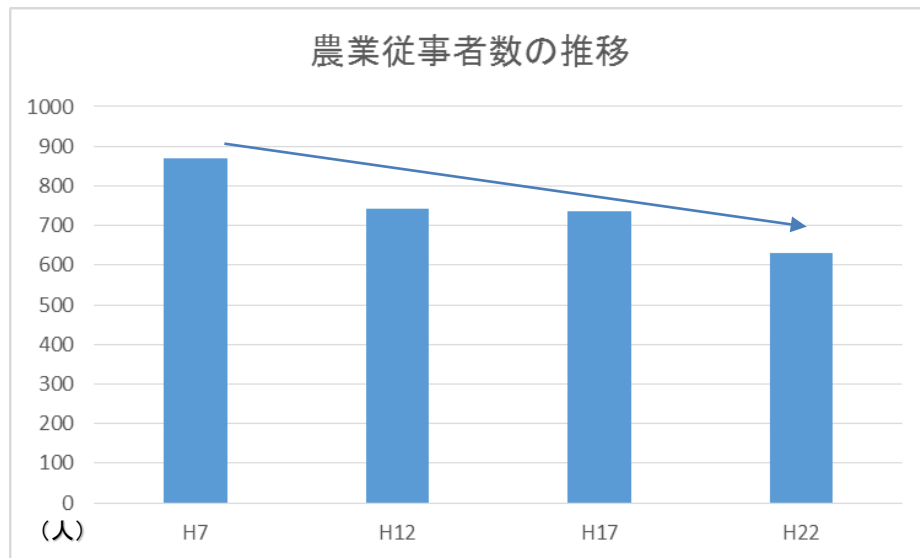


- ・組織の確立、雇用者数の増加(加工部で1人、オリーブ出荷部で6人増)
- ・経営状態の改善と黒字化
- ・既存加工品のブラッシュアップ及び競合商品との差別化

今後の課題

- ・オリーブ及び他の農作物の既存農業者・新規担い手の育成による生産量の増加
- ・販路拡大と安定した経営(ビジネスモデルの提示)
- ・特産品として認知向上及びブランド化
- ・商品競争力のある新加工品の開発
- ・マンパワーの確保と地域社会の発展

みかんで栄えた町 長与町



農林業センサスより

みかん消費量の減少、輸入農産物の増加による
みかん農家の経営悪化、高齢化、後継者不足。

→このままでは長与町の農業があぶない。

地元の農産物を加工した特産品もなくなってしまう。

みかんに代わる農産物

×

加工技術

=新しい特産品の開発

農業従事者の
高齢化

耕作放棄地の
増加

加工所の閉鎖

課題

新しい特産品：オリーブ

健康意識の高まりにより日本人の食文化にも浸透してきた「オリーブ」。しかしながらそのほとんどが外国産であることから国産オリーブは注目されている。



長与町内では約10年前からみかんに代わる農産物として栽培が開始された。現在では収穫量も順調に増加し、九州でもトップクラスの生産量となっている。温暖で水はけのよい生育環境がオリーブの生産に適しており、オリーブの質が高いうえ、平成27年度には搾油機も導入されたことから、収穫後すぐに搾油することができ、酸化していないフレッシュなオリーブオイルが提供できるようになった。また、オリーブ関連商品の開発も進んでいる。

オリーブ関連商品：オイル、オリーブの実の漬物、食べるオリーブオイル(加工品)、化粧品、石鹸等

取組事例

- スキルアップ: オリーブオイルジュニアソムリエ講座の受講→ジュニアソムリエの資格取得
- マスターミラー: 搾油技術者コース受講
- その他、ジャム加工講習会、ドレッシング講習会、漬物加工講習会、ポップの書き方講習会等多数参加



商品開発: 試作会・試食会

農産物ミラー(Miropa Olive)

オリーブオイルの、オリーブの殻から搾り出される搾油後の残渣(オリーブ粕)は、通常は焼却処分されています。農産物ミラーは、このオリーブ粕を有効活用するための新しい商品です。

オリーブ粕は、優れた栄養成分を有する食品原料です。オリーブ粕は、オリーブの搾油後の残渣であり、オリーブの殻から搾り出される搾油後の残渣(オリーブ粕)は、通常は焼却処分されています。農産物ミラーは、このオリーブ粕を有効活用するための新しい商品です。

農産物ミラーは、オリーブの殻から搾り出される搾油後の残渣(オリーブ粕)は、通常は焼却処分されています。農産物ミラーは、このオリーブ粕を有効活用するための新しい商品です。

新しい特産品のアイデアを募集しています!

こんな悩みありませんか?

- 1. 特産品のアイデアが足りない
- 2. 特産品の加工方法がわからない
- 3. 特産品の販路がわからない

そんな悩みを解決するために、アイデア募集キャンペーンを開催しています。

1. アイデア募集期間: 2023年10月1日～2023年12月31日

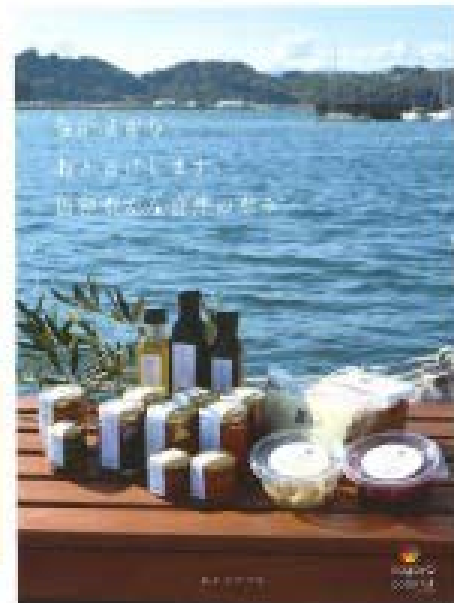
2. 募集内容: 特産品の加工方法、販路、パッケージデザインなどに関するアイデアを募集します。

3. 募集対象: 特産品の生産者、加工業者、販売業者など。

人材発掘・アイデア募集

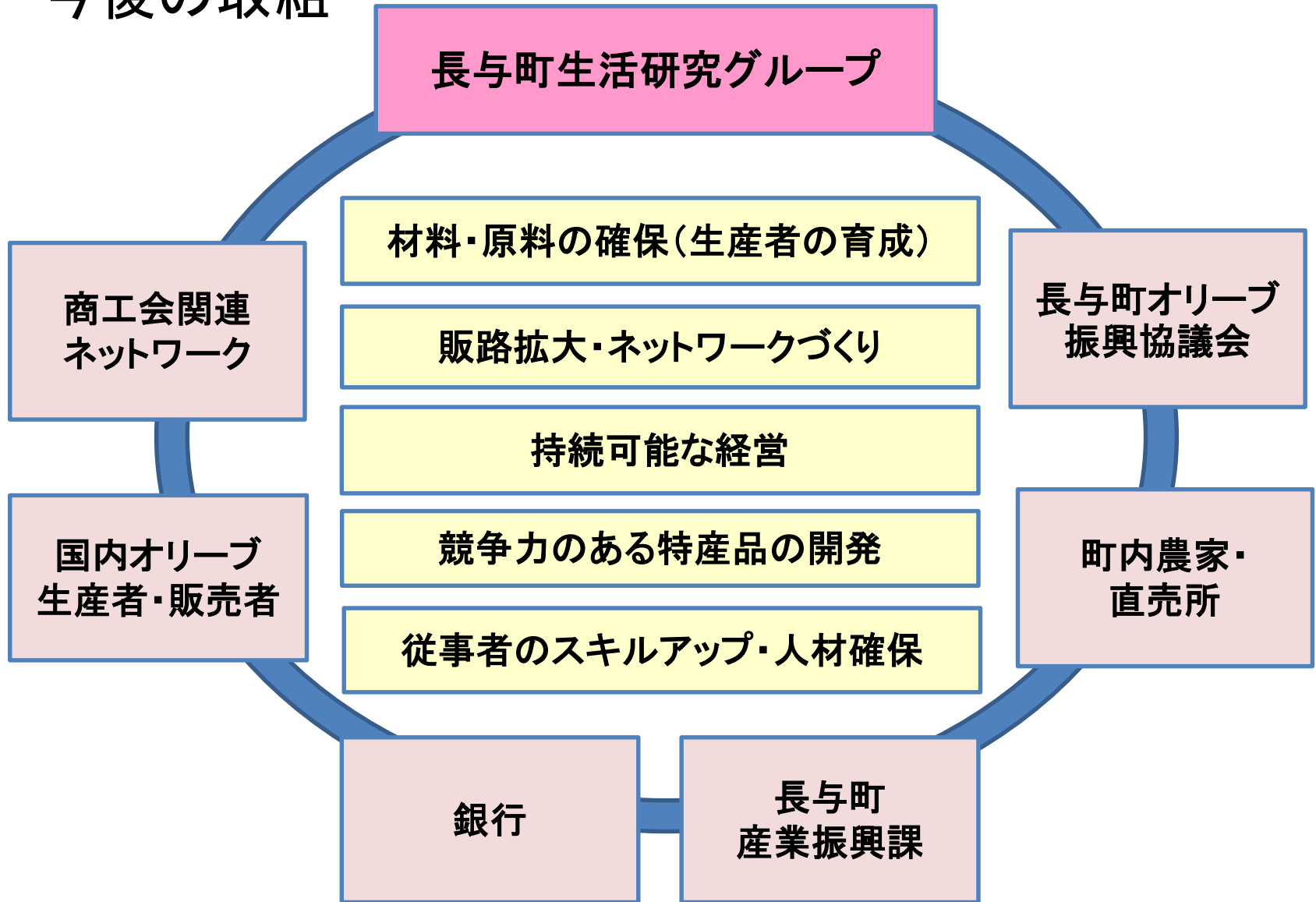


- ラベル・パッケージのブラッシュアップ
- 長年の新しい特産品としてリニューアル



- 新たな分野での特産品の開発。オリーブ残渣の飼料化

今後の取組



nagayo colorful

ショップ名ロゴ

長与カラ:フル

ショップ名、和文字バージョン (名刺や商品に使用)

「長与から」発信 色彩豊かな自然の恵み

ネーミング由来



nagayo colorful

since 1982

正産 ロゴマーク ショップ名



白文字バージョン (主にオリブ関連に使用)



マーク由来



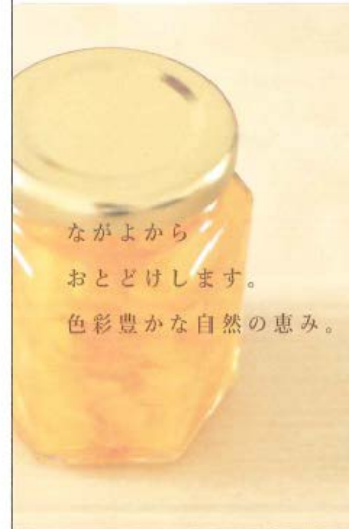
長与の場所を示す▲が繋がって、ひとつの形になる
長与らしい「海・空・山」「水・土壌・土」「生産者・加工者・購入者」の、
3つのそれぞれの力があってはじめて、豊かな恵みをもたらす



nagayo colorful

since 1982

長与カラ:フル



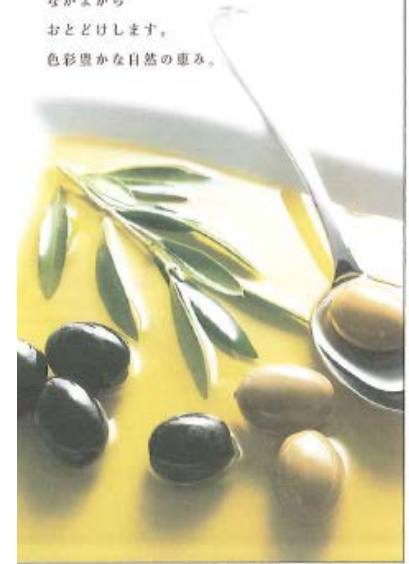
ながよから
おとどけます。
色彩豊かな自然の恵み。



nagayo colorful

since 1982

ながよから
おとどけます。
色彩豊かな自然の恵み。



女性(力)の加工技術 × 生産者の力(地域力) = 無限大! になることをめざして